

学校だより 12月 362号

横浜市立六つ川西小学校 (TEL) 742-6301 (FAX) 743-2394

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawanishi/>

「幸せの秘訣」と「学校の役割」

副校長

11月20日(金)は、今年度初めての授業参観がありました。前日には職員総出で教室のドアを外したり、教室環境(加湿・換気等)を再度見直したりしました。

コロナ禍で人数制限の中ではありましたが、当日の子どもたちの一生懸命課題に向かう姿や楽しく学ぶ学級の様子を観ていただけたこと、とても嬉しく思います。また、保護者の方々には、会話を控えるなど感染防止に努めながらのご参観、誠にありがとうございました。

今年も残すところ、あと1か月となりました。今年度は学校の長期休業やマスク着用の日々…。今まで当たり前であったことの有り難さに気付かされた1年だったように思います。また、私自身、学校の役割とは何であるのか、ということ深く考える1年ともなりました。

さて、12月10日は「人権デー」です。12月4日から12月10日の1週間を人権週間と定め、全国的に啓発活動が行われています。本校でも、友達のよさを相手にたくさん伝えていこうという取り組みを各クラスで進めていく予定です。

私たちは、誰もが幸せな人生を送りたいと願っています。「幸せな人生を送るにはどうしたらよいか」この問いに対して、ハーバード大学が科学的に結論を出しています。「ハーバード成人発達研究」という有名な調査です。この調査の結果によると、富や名声を得ることでもなく、完璧な健康を得ることでもありませんでした。幸福な人生とは、「身近な人との間によりよい人間関係があること」でした。つまり互いに安心

していただける相手がいるか、本当の自分を出せる人がいるかが重要だということです。

学校の役割とは、子どもたちが様々な活動を通して、まさにこのよりよい人間関係作りを学び合い、成長していく場であると考えます。授業では、子どもたちが主体的に課題や人と関わり、対話し、それによって自分の考えを広げたり深めたりします。係・委員会活動などは、試行錯誤して友達と協力しながら、活動を創り上げます。また、異学年との交流では、自分たちができるようになったことを実感するとともに、喜んでくれて嬉しい、自分は必要とされているという自己有用感を高めることができます。これら学校におけるすべての教育活動が、子どもたちにとって様々な人と関わり折り合いをつけながらつながり合う、よりよい豊かな人間関係を築くための経験・学びに他ならないのです。

今現在も連日コロナ関係のニュースが尽きません。しかし、そんな今だからこそ、学校の役割、学校だからできる活動を大切に、子どもたち一人ひとりが安心できる豊かな人間関係作り、学校づくりに努めていきたいと思えます。

今年度も保護者、地域の皆様には、六つ川西小学校のためにお力添えをいただきありがとうございました。令和3年も引き続きご理解ご協力をお願いするとともに、皆様にとってよい年になりますよう、お祈り申し上げます。

★人権週間(12/4~10) いじめ防止啓発 月間★

今年度は、「クラスの友達のいいところを伝えよう!」を行います。なかなか直接は伝えられないことを、お手紙のようにして伝えます。クラスごとに作成し、全校児童分を掲示します。個人面談中も掲示しますので、ぜひご覧ください。一人ひとりが、六つ西にとって大切な子どもたちです。